



## 作業療法室より

春本番「外出が出来るようになりました」

いよいよ春本番。桜の季節を迎えました。寒い冬の間は病院の玄関から外に出ることができなかった患者様も、ようやく外出が出来るようになります。この時期になると、当院は桜の名所「児玉千本桜」が近くにあるため、毎年、暖かい日中には職員と一緒にお花見に出かけています。



本庄総合運動公園 カワヅザクラ



若泉公園

また、病院の廊下の窓からも見えるため、多くの患者様が廊下に集まって桜を眺め、おしゃべりにも花が咲いています。

さて、外出と言えば、当院では昨年末にキヤラバン（車椅子に乗車したまま2人が乗車することができる福祉車両）をリースいたしました。そのため、今までバスをチャーターして行つていた遠方への外出が、



## 藤岡市 庚申山総合公園のミニ動物園

今後は少人数ずつではあります  
が、昨年まで行っていた「骨  
波田の藤」や「スーパーでの買  
い物ツアー」は勿論のこと、季  
節の花が咲いていたり、動物と  
触れ合える公園など、患者様の  
要望なども踏まえて実施して  
いく予定です。それらの様子は  
今後また「広報さくら」の中で  
お伝えしていくべきだと思いま  
す。

精神科コラム

私は、医学部へ学士編入学する前に、東大理学部生物学科にて人類学を専攻

したことから、これまで生物としての「ヒト」について常に考えてきました。前回のコラムから、精神医学とは直接関連しないことを書かせて頂いておりますが、今回もそのような視点から書いたものを載せさせて頂きました。

人類は、自らを他のあらゆる生物より優れ、高等だと思つており、人類のDNAとより近縁の種から順に、ほぼ上位→下位と位置付けてゐるが、それは、人類の全く恣意的な見方に他ならない。地球が中心で、その周りを宇宙が回つてゐるという考え方と大して変わりがない。

例えば、「ヒトはサル（といつてもこの中にも約200種あり、ヒトも大きな分類ではサルに含まれる）より優れている」と思つてゐるかもしれないが、サルは、自らが「ヒトより劣つてゐる」とは絶対に思つていない。ヒトから見れば、ある群れのボスザルも、下位のサルも同じサルとしか見えないが、サルから見れば、首相も犯罪者も、同じ生き物（ヒト）としか見えない。どちらも、それぞれが属するテリトリーのボスしか「偉い」とは思わない。さらに、魚から見れば、どちらの「順位」も、「どうでもいい事」である。

それは、人類の多くに共通する価値観であつても、個々の価値観と同様に、「端から見れば」全く主觀的なものだということである。確かに、IQ（これもヒトが勝手に作った尺度の一つだが）を測定すれば、サルよりヒトの方が優れているかもしれない。だが、東大生が社会性に劣ると言われたりすると同様、人類も、「生態系」というより大きな「社会」においては、大いに「社会性に劣っている」のである。それは、環境破壊や、それに伴う生物種の絶滅などを考えればすぐに分かることであるし、他の生物種とのコミュニケーションがほとんど取れないという、極めて「自閉的」な状況を見れば分かる事である。よつて、生物種においては、そもそも「優劣」などは存在せず、そこには「多様性」という「違い」があるだけなのである。

さて、もし未来に宇宙旅行から帰還して、その時にこの地球が「猿の惑星」だとしたら、「人」でいるより、「猿」でいる方が「幸せ」かもしれないが、もしどちらかを選べるとしたら、あなたはどちらか？



～ひな祭り写真撮影・  
音楽療法～



3月3日 3階、10日 2階 きれいにお化粧し、マニキュアも塗り衣装を着て写真撮影を行いました。メイク後、みなさま明るい表情になり、鏡を見て、ちょっぴり照れたりしていらっしゃいました。



「春のうらら」や「うれしいひな祭り」など、春の歌を歌いました。最後に「もっと歌いたい歌はありますか」の問い合わせに「春が来た」や「ふるさと」などみなさまリクエストがたくさんありました。



《地域医療連携室》

当院では、外来の受診や入院に関する相談を、地域連携室の相談員がお受けしています。また、入院中の方やその家族からの療養に関する相談や、退院に向けた相談・支援などもおこなっています。私たちは、治療や療養に関して、本人や家族の不安を少しでも軽くできれば、と考えています。

<このような場合にご利用ください>

- ・ご自身や家族等の受診や入院に関する相談
- ・医療費の助成や福祉サービスの利用に関する相談
- ・介護保険やその利用に関する相談
- ・退院後の生活、転院や施設入所に関する相談
- ・その他、不明に感じていることなどがありましたら、遠慮なくご相談ください。



<お問い合わせ>

月曜日～金曜日 9:00～17:00

☎ 0495-73-1610



～慰間に来て下さいました～



1月14日 テインプトン様によるフラダンスと演奏会

心温まる演奏やダンスに癒されました。慰間に来て下さりありがとうございました。これからもよろしくお願ひいたします。



1月18日 2階・2日 3階 ガトーフェスタ角田様による演奏会

～院内研修～



1月27日 看護記録について研修会を開きました。

[研修目的]看護記録のあり方と情報開示の基本的な考え方を理解する

・看護記録は、医療従事者や患者さまが理解しやすく簡潔な記載を基本とする。真正性、見読性、保存性、が要求される為、基本原則を遵守した記録が必要である。



～節分～ 2月3日 2階、10日 3階 豆まきの変わりに新聞紙を丸めたボールで豆まきをして、玉入れ・射的のゲームで大変盛り上りました！！患者さまの笑顔、福でいっぱいの院内となりました。



豆まき  
鬼に扮した職員目掛け  
鬼は一外！！

玉入れでは、スタートの合図が待ちきれずどんどん玉を投げて、あっという間に鬼のお腹は玉でいっぱいになりました！！



射的  
初めはうまく当たらなかった方も、二回目、三回目とだんだん上手に当たる様になり、みなさまニッコリ。良い笑顔です。

	月	火	水	木	金
午前	高野	齋藤	齋藤	新谷	新谷
午後	高野	高野	高野	新谷	新谷



## 栄養課 おすすめレシピ

### サワラの照り焼き

#### サワラの照り焼き

材料 (2人分)

サワラ・・・2切れ

油・・・大さじ 1/2

塩・・・少量

<合わせ調味料>

酒・・・大さじ 4

みりん・・・大さじ 2

しょうゆ・・・大さじ 2



#### 作り方

- ① サワラに塩をふって 20 分程おき、ペーパータオルで水気をとつておく。
- ② 合わせ調味料を混ぜておく。
- ③ フライパンに油を熱し、中火で片面を 3~4 分焼き、裏返して同様に焼く。
- ④ フライパンの油をふき取り、合わせ調味料を加え、強火で煮立たせて照りを出す。

#### サワラについて

サバ科の魚です。出世魚でサゴチ→ヤナギ→サワラと呼び名が変わります。

良質たんぱく質や、EPA、DHAを豊富に含みます。またビタミンB2やビタミンDも豊富で、口内炎の予防やカルシウムの吸収を助けるなどの効果が期待されます。



## Q 2・どんな症状があるの？

●中核症状・・・認知症特有の症状です

◇記憶障がい(もの忘れ)

新しいことが覚えられず過去の記憶もあいまいになります。普通の老化によるもの忘れと違うのは、認知症の場合、体験したことそのものを忘れたり、ヒントを言われても思い出せないという点です。

◇見当識障がい

今いる場所や時間、自分と相手の関係が分からなくなります。認知症の初期では、時間感覚が薄れ、もう少し進むと日付や季節、自分の年が分からなくなるなどの症状が起こります。また、進行すると近所で迷子になったり、自宅のトイレの場所が分からなくなったりします。

◇理解、判断力の障がい

ものを考えることにも障害が起り、考えるスピードが遅くなったり、二つ以上のこととをうまく処理できなくなったりします。周囲は急がせず、ゆっくりシンプルに表現することが大切です。

◇実行機能障がい

計画を立てて、考えながら物事を進めることができなくなります。ただし、周囲が次の手順をさりげなくアドバイスするなど、上手にサポートすることで対応することができます。

◇その他

認知症になると、その場の状況が読めないため、実際と異なる解釈をしたり、誤解して怒ったりします。(例)「そんな馬鹿な！」という言葉を自分に向けて「馬鹿」と言わされたと解釈して怒る。

#### ●周辺症状(必ずみられるとは限らない症状)

##### [妄想]

しまい忘れたり、置き忘れた財布や通帳を誰かが盗んだ、自分に嫌がらせをするために隠したという「もの盗られ妄想」の形をとることが多い。このような妄想は、最も身近な家族が対象になることが多い。この他に「嫁がご飯に毒を入れている」という被害妄想や、「主人の所に女が来ている」といった嫉妬妄想などということもあります。

##### [幻覚]

認知症では幻聴よりも幻視が多い。「ほら、そこに子どもたちが来ているじゃないか。」「今、男の人たちが何人か入ってきたのよ。」などといったことがしばしば見られることもあります。

##### [不安]

もの忘れがひどくなったり、今までできていたことができなくなっていくことに対して不安やイライラ、混乱が出現することがあります。

##### [依存]

不安や焦燥のために、逆に依存的な傾向が強まることがあります。一時間でも一人になると落ち着かなくなり、常に家族の後ろをついて回るといった行動があらわれることがあります。

##### [徘徊]

認知症の初期には、新たに通い始めた所への道順を覚えられない程度ですが、認知症の進行に伴い、自分の家への道などを熟知しているはずの場所で迷い、行方不明になったりします。

##### [攻撃的行動]

特に、行動を注意・制止する時や、着衣や入浴の介助の際に十分に本人に説明をしなかったりするとおきやすい。型にはめようとして不満が爆発するということが少くない。また、幻覚や妄想から二次的に生じる場合もあります。

##### [睡眠障害]

認知症の進行とともに、夜間の不眠、日中のうたた寝が増加する傾向にあります。

##### [抑うつ状態]

意欲の低下(何もしたくなくなる)や、思考の障がい(思考が遅くなる)といった、うつ病と似た症状が現れることがあります。

##### [異食]

タバコ、紙、土さらには、糞など、食物でない物を食べてしまうことがあります。脳の特定の部位の障がいによって現れる「手に触れる物は何でも口に入れてしまう傾向(口唇傾向)」によると考えられます。



当院で作成した、認知症 Q&A ハンドブックより紹介いたしました。次回は、Q3・認知症の治療はどのようなものがありますか?を紹介します!